

2011(平成 23)年度

事業計画

学校法人 千葉学園

I. はじめに ～本学園の現状～

学校法人を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、多くの私立学校では経営悪化が続
き、最近では学生募集を停止する私立学校も増えてきている。

このような厳しい環境の中、本学園では役員・教職員等の学園関係者が一致団結してこの
苦境に立ち向かい、社会の要請に応える私立学校としての地位を確立し、安定した経営を継
続する努力を行ってきた。その結果、千葉商科大学及び付属高等学校ともに 2011(平成 23)年
度も入学定員を確保できる見込みである。

大学においては、従前より ①より魅力的な教育を提供する ②より面倒見のよい大学 ③
より強い事務体制と経営を構築する という3つの戦略目標を掲げている。特に退学者防止対
策を全学をあげて取り組んだことにより、成果が着実にあがっており、2011(平成 23)年度も継
続して各諸事業に取り組んでいく。とりわけ昨今の厳しい就職環境に対応するため、キャリア
教育及びキャリア支援を重点的に取り組んでいく。

付属高等学校では、生徒の進路に合わせたきめ細やかなカリキュラムと生徒指導を継続し
て行っている。また近隣地域の中学校や塾を頻繁に訪問することにより関係者との信頼関係
を築き、実績をあげてきた。今後も引き続き対応を実施することで定員の確保と近隣地域から
の社会的評価を確立していく。

管理運営面では、経費の効果的な配分と業務の効率化を図る中で、コストの削減に取り組
んできた。また収支の改善を図るために、資金の積極的かつ安全な運用を図ってきた。これら
の施策が功を奏し、前年度に引き続き平成 22 年度決算においても単年度黒字を計上できる見
込みである。

2011(平成 23)年度事業については、このような状況を踏まえて次の諸事業を着実に取り組
むものとする。

II. 事業の概要について

千葉商科大学

◇重点項目

1. 将来構想プロジェクトの推進

平成 22 年 9 月に将来構想プロジェクトを設置して検討を開始し、本学の検討すべき課

題を抽出し、次の6つのプロジェクトに分かれて検討を進めている。

①入試一元化検討プロジェクト ②キャリア形成教育推進プロジェクト ③研究・教育環境整備プロジェクト ④語学・体育・IT 教育一元化検討プロジェクト ⑤将来展望研究プロジェクト ⑥ブランディング検討プロジェクト

これらの各プロジェクトからの検討結果報告を受けて、大学が10年後20年後を見据え、時代の変化と社会の要請に応える大学として存続・発展し続けるために、将来構想として事業計画の取りまとめに着手する。

2. CUC キャリア・カルテの導入等、キャリア支援の体制の充実強化

大学では、平成22年度に文部科学省から「大学生の就業力育成支援事業」(就業力GP)の選定を受けて、2011(平成23)年度は事業計画を本格的に実施する。その中心となる「CUC キャリア・カルテ」の導入を開始して、1年生を中心とした卒業後の進路を見据えたきめ細やかなキャリア支援の充実を図る。

3、4年生の就職支援については、平成21年度に文部科学省から選定された「学生支援推進プログラム」を活用し、カウンセラー体制を拡充するなどキャリア支援センター中心に支援を強化していく。

3. CUC 中堅中小企業基幹人材育成講座の開設

大学創設以来の伝統と多様なリソースを集結して、日本経済の中核・原動力である中堅中小企業を持続的に発展に貢献するために、「CUC 中堅中小企業基幹人材育成講座」を開設し、大学の新たな基幹事業に成長させるための活動を展開する。

4. その他項目

(1)教育・研究

- ◇入学後の基礎学力向上のための取り組み
- ◇資格取得の奨励
- ◇ゼミ教育の充実
- ◇「大学教育・学生支援推進事業(平成21年度採択事業)」の継続推進
- ◇FD活動の全学的推進
- ◇海外大学とのサマープログラム実施
- ◇大学院教育の高度化推進
- ◇効率・効果的な研究費及び研究活動支援制度の整備

(2)学生支援

- ◇事務職員による研究基礎サポーター制度の推進
- ◇キャリアサポーター制度の推進
- ◇アライアンス企業の拡大と連携強化
- ◇奨学金制度の拡充

(3)地域、父母及び同窓会等との連携

- ◇地域活性化事業を通じた地域への貢献
- ◇市川市、江戸川区等各地域諸団体との連携
- ◇キッズビジネスタウンをはじめとする効果的な地域社会向けイベントの実施
- ◇教育後援会の開設と活動の開始
- ◇同窓会に対する大学情報の提供及び同窓会活動への協力

付属高等学校

- (1)カリキュラムの見直し
- (2)進路指導目標の数値化
- (3)生徒指導の充実と徹底
- (4)広報活動の充実
- (5)教育効果の向上
- (6)学力と検定試験合格率の向上
- (7)危機管理システムの充実

CUC 市川研究機構

- (1)海外の大学等との共同事業の実施支援
- (2)簿記教育(瑞穂会)活動の拡充

CUC 専門職教育支援機構

- (1)資格試験及び学生・社会人のニーズに対応した会計教育事業の支援

管理運営

- (1)付属高等学校将来構想検討会の継続
- (2)資金運用収入の確保
- (3)遺贈寄付金制度の導入及び恒常的募金活動の推進
- (4)各種助成金、補助金及び外部資金の積極的な獲得
- (5)新人事制度(事務職員)の導入検討
- (6)モニタリング室による内部統制の継続的な点検・評価
- (7)自己点検・評価への継続的対応
- (8)危機管理体制の整備

施設・設備等

- (1)大学(2・3・4号館)空調設備更新工事
- (2)付属高等学校校舎空調設備更新工事
- (3)本館内 LAN 配線更新工事